

seca 956

デジタルチェアスケール (検定付) (III)

3年間
保証対象製品



- 歩行困難な患者を計測する
シンプルな解決策
- 安全性を考慮した
ホイールロック
- シンプルかつ直感的操作が可能
- 必要な機能だけを備えた
低価格なチェアスケール

seca 956:**体重計測時の患者の負担を
最大限軽減します**

デジタルチェアスケールseca 956は車椅子患者や足元のおぼつかない患者、そして通常の立って歩行する方まで計量可能な一台あればほとんどのニーズをカバーする体重計です。その使用施設は総合病院のみならず老人福祉介護施設、産婦人科までに至ります。seca 956は今までにあったチェアスケールから必要不可欠な基本機能を選び備えた非常に低価格な体重計です。

**低価格に必要な機能を
積み込みました**

最大200 Kgまで計量可能なseca 956は医療現場の基本的な要求をすべて満たした低価格な検定付チェアスケールです。患者の乗り降りを安全かつ簡単に行う為に手助けをする回転式アームレストや折りたたみ式のフットレストはとても便利です。人間工学に基づいてデザインされた座り心地の良い椅子や持ちやすくフィットするハンドル、そしてスムーズに動くキャスターなど現場の日常業務を簡便化する為の機能がたくさんついています。表示単位は100 Kgまで100 g、100 Kg以上は200 gに自動で切り替わります。

人間工学に基づいたハンドルはチェアスケールを押す時に持ちやすくフィットします

**簡単な操作性**

回転式アームレストは患者がベットから体重計へ移動する際に最大限の安全性と乗り易さを提供してくれます。そして折りたたみ式フットレストは足元のおぼつかないお年寄りなどでも最高の安全性かつ乗り易さを提供します。seca 956は超省電力型で単三電池6本で約2,000回の体重計測が出来ます。操作性もとてもシンプルで非常に使いやすい体重計です。



折りたたみ式のフットレストと回転式のアームレストは患者の乗り降りを最大限簡便化します

**車椅子用体重計とチェア
スケール**

車椅子用体重計との計測プロセスを比較した場合、通常7回のプロセスがかかります(車椅子を取りに行く⇒車椅子で患者の所まで持って行く⇒患者を車椅子に座らせる⇒車椅子用体重計の所まで移動する⇒車椅子用体重計で計量をする⇒患者のベットまで戻る⇒車椅子を元に戻す)。しかしチェアスケールを使用することによって5回までプロセスを削減することが出来ます(チェアスケールを取りに行く⇒チェアスケールを患者の所まで持って行く⇒患者を座らせて計量する⇒患者をベットに戻す⇒チェアスケールを元に戻す)。このようにチェアスケールは医療現場に新しい計測プロセスを提案します。



操作しやすい位置にあるディスプレイは使い勝手が抜群です

seca 956**テクニカルデータ**

- 最大計量：200 kg
- 表示単位：100 kgまで100 g、
100 kg以上は200 g
- サイズ (W×H×D)：563 × 857 × 956 mm
- 重量：22.4 kg
- 電源：単三乾電池 × 6本
- 機能：風袋引き機能、ホールド機能、
自動電源オフ機能
- 精度等級：4級